

1) 著作権保護のための表示

当報告の内容は、それぞれの著者の著作物です。

Copyrighted materials of the authors.

2) 研究会基本情報

タイトル：「多言語混在状況を前提としたアフリカ記述言語学研究の新展開」（令和4年度第2回研究会）

日時：2023年3月11日（土曜日）午後3時より午後6時

場所：オンライン会議室

1. 小森淳子（AA研共同研究員，大阪大学）

「バンバラ語の類型的特徴」

2. 宮崎久美子（AA研共同研究員，ザンジバル大学）

「一つの言語、一つの訳？-多言語性が生み出すたくさんの訳」

3. 全員

「全体討論：最終年度の成果公刊および活動計画」

本プロジェクトの2022年度第2回研究会は、上記日時において7名の参加者を集めてオンラインで開催された。予定された3本の研究発表のうち2本がアフリカの多言語状況ないし多変種性を直接的なテーマとして扱うものであったが、そのうちの1本はキャンセルとなった。第1発表の「バンバラ語の類型的特徴」においては、マンデ系のバンバラ語の主として統語論的な特徴が地域類型論 (areal typology) 的な視点から提示された。第2発表「一つの言語、一つの訳？-多言語性が生み出すたくさんの訳」においては、発表者がこれまで記述・分析を進めてきたスワヒリ語の変種間バリエーションの形態統語論的側面 (cf. Miyazaki & Takemura 2019) に対し、その音声的なバリエーションや、文脈によって規定される意味解釈のゆらぎなど、多変種性をめぐる言語使用の諸相が実例とともに提示された。議論の詳細の一部は、以下に示すハンドアウトを参照されたい。最後に全体討論が行われ、最終年度となる次年度の活動の方向性として、AA研ジャーナル別冊を媒体とした論文集の刊行を最終成果とすること、また10-11月にドイツに拠点を置く共同研究員である Anne Storch 氏（ケルン大学）、Nico Nassenstein 氏（マインツ大学）を招いて国際研究集会を開く予定であることが確認された。

Miyazaki, Kumiko & Keiko Takemura. 2019. Dialectal variation in swahili: Based on the data collected in zanzibar. *Swahili Forum* 26: 46–62

文責：品川大輔

バンバラ語の類型的特徴について

小森淳子@大阪大学大学院人文学研究科

1. バンバラ語概要

- LI 使用者 400 万人以上。L2 使用者 1 千万人以上。（Ethnologue 20th）
マリの共通語的言語。
- ニジェール・コンゴ語族、マンデ語派
近い方言関係にある言語

{ セネガルのマンディンカ語（マリンケ語）
ギニアのマニンカ語
シエラレオネ、リベリアのマンディンゴ語
コートジボワールのジュラ語

2. 文法特徴

- 基本語順 S（主語）M（補助詞） O（目的語） V（動詞） A（付加詞）
* 後置詞（PO）を用いる

(1) N be bamanankan kàlan. 「私はバンバラ語を学んでいる」
私 PRES バンバラ語 学ぶ

(2) N ye baara ke Màli la. 「私はマリで仕事をした」
私 PERF 仕事 する マリ PO

(3) N be taa Senegali sisikurun fè. 「私は列車でセネガルへ行く」
私 PRES 行く セネガル 列車 PO

(4) N taa-ra Senegali sisikurun fè. 「私は列車でセネガルへ行った」
私 行く-PERF セネガル 列車 PO

表 9.1 基本語順の地理的・系統的分布【別表（その1）】

		語 族 名	SOV	SVO	VSO	VOS	OVS	OSV	言語数
ユ	1	チュクチ・カムチャツカ	3	2	/	/	/	/	5/5
	2	アルタイ	55	1	/	/	/	/	56/66
	3	シナ	/	12	/	/	/	/	12/13
	4	チベット・ビルマ	52	2	/	/	/	/	54/255
ラ	5	オーストロ・アジア	10	49	/	/	/	/	59/219
	6	ドラヴィダ	18	/	/	/	/	/	18/28
シ	7	カフカス	26	7	/	/	/	/	33/38
	8	ウラル	15	12	/	/	/	/	27/27
ア	9	インド・ヨーロッパ	114	53	8	/	/	/	175/300
計			293	138	8	/	/	/	439/951
ア	10	アフロ・アジア	36	18	18	/	/	/	72/260
	11	ナイル・サハラ	17	37	17	/	1	/	72/139
	12	コルドファン	5	11	/	/	/	/	16/32
フ	13	アダマワ・ウバンギ	1	16	/	/	/	/	17/113
	14	アトランティック	/	4	/	/	/	/	4/47
リ	15	マンデ	14	/	/	/	/	/	14/29
	16	クル・グル	5	22	/	/	/	/	27/92
カ	17	南中央ニジェール・コンゴ	2	46	/	/	/	/	48/246
	18	バントウ	1	77	/	/	/	/	78/512
	19	コイサン	6	3	/	/	/	/	9/33
計			87	234	35	/	1	/	357/1503
大	20	オーストロネシア	22	89	64	18	/	/	193/967

松本克己（2006）『世界言語への視座』p.210 の表（部分）

➤ 名詞句内の語順

* 所有者 — 所有物 （譲渡可能物は所有マーカーをとる）

(5) 譲渡不可物

n bolo 「私の腕」 i fà 「あなたの父」
私 腕 あなた 父

(6) 譲渡可能物

n ka mobili 「私の車」 cè ka so 「男の家」
私 POSS 車 男 POSS 家

* 名詞 — 形容詞

(7) kàlanden jùman 「よい学生」 mobili fila 「2台の車」
学生 よい 車 2

表 9.3 基本語順の地理的・系統的分布【別表（その 2）】

		語 族 名	PO / PR	GN / NG	AN / NA
ユ	1	チュクチ・カムチャツカ	5 / 0	5 / 0	5 / 0
	2	アルタイ	56 / 0	54 / 2	56 / 0
	3	シナ	0 / 10	10 / 0	10 / 2
	4	チベット・ビルマ	52 / 0	51 / 1	8 / 32
ラ	5	オーストロ・アジア	9 / 49	12 / 46	11 / 46
	6	ドラヴィダ	18 / 0	18 / 0	18 / 0
シ	7	カフカス	33 / 0	33 / 0	32 / 1
	8	ウラル	27 / 0	25 / 2	27 / 0
ア	9	インド・ヨーロッパ	71 / 104	94 / 79	118 / 54
計			271 / 163	302 / 130	285 / 135
ア	10	アフロ・アジア	32 / 40	30 / 42	26 / 45
	11	ナイル・サハラ	24 / 44	25 / 42	3 / 65
フ	12	コルドファン	5 / 11	5 / 11	0 / 16
	13	アダマワ・ウバンギ	0 / 16	0 / 16	4 / 12
リ	14	アトランティック	0 / 4	0 / 4	0 / 4
	15	マンデ	14 / 0	14 / 0	0 / 14
カ	16	クル・グル	32 / 1	32 / 1	0 / 33
	17	南中央ニジェール・コンゴ	21 / 26	23 / 24	5 / 42
	18	バントウ	1 / 77	2 / 76	1 / 77
	19	コイサン	6 / 0	6 / 0	3 / 2
計			135 / 219	137 / 216	42 / 310
大	20	オーストロネシア	5 / 164	7 / 162	13 / 145

松本克己 (2006) 『世界言語への視座』 p.213 の表 (部分)

3. アフリカ諸言語における語順の類型タイプ

cf: Creissels (2000) (< Heine (1976))

A タイプ: 典型的な SVO 語順 PR、NG、NA

A' タイプ: SVO PR、NG、AN (アダマワ・ウバンギ語派)

B タイプ: 後置詞(PO)を用い、GN、NA 語順

SOV (マンデ語派、グル語派・クル語派の一部)

SVO (グル語派・クル語派の一部、クワ語派)

C タイプ: VSO 語順 PR、NG、NA

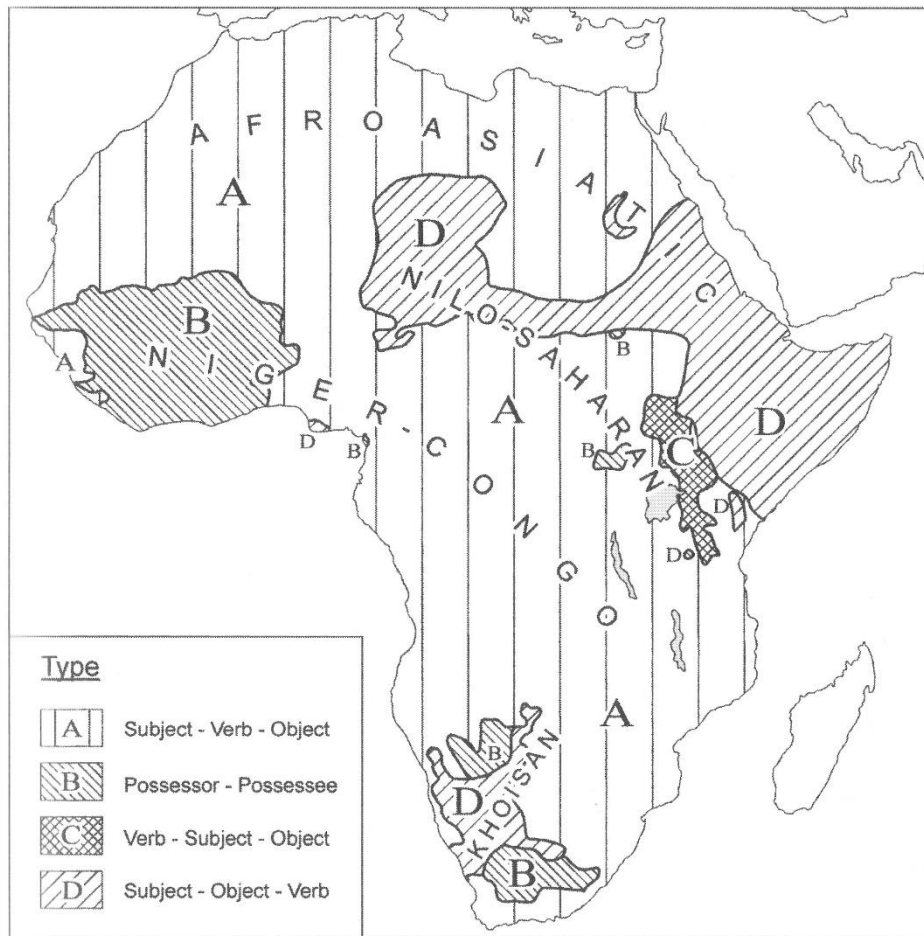
ナイル・サハラ語族(ナイル諸語)、 アフロアジア語族(ベルベル諸語、セム語派)

D タイプ: 典型的な SOV 語順 PO、GN、AN

イジョ語(ナイジェリア)、中央コイサン諸語、サンダウェ語(タンザニア)

D 2 タイプ: SOV PO、GN、NA

ナイル・サハラ語族(カヌリ語)、クシ語派



Map 9.6. Basic word order types (according to Heine 1976).

Creissels(2000:..251)

4. （さらなるバンバラ語の）文法特徴

➤ 動詞の「自他」に関する特徴

すべての他動詞は、自動詞としても機能する。

（状態変化を表す動詞のみならず、動作動詞も）

* 状態変化を表す動詞

(8)a. À ye dàga cì. 「彼はつぼを割った」（他動詞文）

彼 PERF つぼ 割る

b. Dàga cì-ra. 「つぼが割れた」（自動詞文）

つぼ 割れる-PERF

* 動作動詞が自動詞として用いられる時は、受動文のような意味になる。

(9)a. N bε bamanankan fɔ. 「私はバンバラ語を話す」
私 PRES バンバラ語 話す

b. Bamanankan bε fɔ Màli la. 「バンバラ語はマリで話される」
バンバラ語 PRES 話す マリ PO

(10)a. Dònso bε jàra fàga. 「猟師がライオンを殺す」
猟師 PRES ライオン 殺す

b. Jàra bε fàga dònso fè. 「ライオンが猟師に殺される」
ライオン PRES 殺す 猟師 PO

* バンバラ語の動詞が一つだけ項をとる時、
その項は、「対象」(patient)か「経験者」(experiencer)であり、
「動作主」(agent)は唯一の項にならない。

* 自動詞としてのみ機能する動詞（主語は「対象」、「経験者」）

- 存在を表す動詞：bε「いる・ある」、to「留まる」、fàma「長期不在である」、
tìlen「一日を過ごす」、sì「夜を過ごす」、sà「死ぬ」など
- 移動を表す動詞：taa「行く」、nà「来る」、bo「出る」、se「到着する」、
sègin「戻る」、dòn「入る」など
- 身体動作や感情を表す動詞：sùnɔgɔ「寝る」、gòrɔndɔ「いびきをかく」、
seli「祈る」、siran「恐れる」、bòli「走る」、kàsi「泣く」など

* 「動作主をとる自動詞文」は、他動詞構文か存在文構文になる。

(11)a. À yé dúmu-ni kε. 「彼は食べた（食事をした）」
彼 PERF 食べる-NMZ する

b. À bε kò-li la. 「彼は洗っている（入浴している）」
彼 BE 洗う-NMZ PO

- * 自動詞の唯一の項は、対象か経験者であって、動作主ではない、という
この動詞の特徴は、マンデ語派から西隣のグル語派の言語にみられる特徴。

- ➡ この特徴と SOV 語順との間に関係があると考えられるのかどうか？
- ➡ Heine の 分類の B グループの下位分類が考えられる？

➤ 関係節に関する特徴

- * 主名詞 (head) が前後に動かず、文中にとどまる
＜主名詞内在型＞ 世界の言語の 3.8% (824 言語中 31 言語) (Dryer 2013)
- * 主名詞に関係節マーカー (min) がつく。

(12)a. cè min ye nègeso di den mà

男 REL PERF 自転車 与える 子ども PO

「子どもに自転車を与えた男」

b. cè ye nègeso min di den mà

男 PERF 自転車 REL 与える 子ども PO

「男が子供に与えた自転車」

c. cè ye nègeso di den min mà

男 PERF 自転車 与える 子ども REL PO

「男が自転車を与えた子ども」

- * 関係節は主文の中に入らず外置され、主文の中の指示詞で表される。

(13) Cè min ye nègeso di den mà, ò ye n fà ye.

男 REL PERF 自転車 与える 子ども PO DEM COP 私 父 COP

「子どもに自転車を与えた男は、私の父だ」

グロス

Be 存在を表す動詞 COP コピュラ DEM 指示詞（照応）NOM 名詞化接辞
PERF 完了 POSS 所有標識 PO 後置詞 PRES 現在 REL 関係詞

参考文献

- Creissels, Denis (2000) “Ch.9 Typology”, in Heine, Bernd & Nurse, Derek (eds.) *African Languages: An Introduction*, Cambridge University Press, pp.231-258.
- Dryer, Matthew S. (2013) “Ch. 90 Order of Relative Clause and Noun”, in Dryer & Haspelmath (eds.) *The World Atlas of Language Structures Online*. Leipzig: Max Planck Institute for Evolutionary Anthropology.
- Heine, Bernd (1976) *A typology of African languages based on the order of meaningful elements*, Kölner Beiträge zur Afrikanistik, Bd. 4, Berlin: D. Reimer.

一つの言語、一つの訳？

ー多言語性が生み出すたくさんの訳

AA研共同研究員、ザンジバル大学
宮崎 久美子

1. はじめに

最近の研究

- ザンジバル、ジャンビアニ変種の記述
- ザンジバルのスワヒリ語変種の記述
- ザンジバルの 'Viswahili' について
- 変種間の関係を探る試み
- MIYAZAKI&TAKEMURA (2021) On the grammatical variation in 'Viswahili' in Zanzibar BANTU8, 02, June, 2021, Essex University (Online)

↓

- 多言語性、多方言性
- 周縁からのアプローチ
 - ーいわゆる 4 大方言群の周縁にある言語
 - ー周縁にこぼれている現象
 - ー型にはまらないもの、見落とされているもの

2. スワヒリ語の通訳、翻訳作業から - 一つの言語、一つの訳？

- 一つの言語において生じる弊害
- 一つの言語において、なぜたくさんの訳がうまれるか？
- 多言語性、多方言性？本土のスワヒリ語 v.s. ザンジバルのスワヒリ語？
- 個人レベル
 - 「古い」スワヒリ語
 - 発音、語彙、メタファー
- 文化、宗教的差異

3. Bi.Kudude – Alaminadula 「さすらい」

(1)

a. **S**igeuke meli ukatanga tanga.
Neg-return boat 2sg.wonder wonder

訳1：私は船を戻さない。うろついているあなた。

b. **U**sigeuke meli ukatanga tanga.
2SG-Neg-return boat 2sg.wonder wonder

訳2：船のようにさまよってはだめ。

(2)

a. Kwa **k**ula bandari ukatia nanga
at eat. port. 2sg-CON-put anchor

訳1：あなたは錨をおろす。港で食事をとるために。

b. Kwa **k**ula bandari ukatia nanga
every

訳2：あちこちの港で錨をおろさないで。

(3) Ni Bahati yangu si ya miti shamba
It is luck my not of herbal medicine

訳1：秘薬ではなく、これは私の運命。

訳2：これは私の運。秘薬なんかに頼らなくてもいい。
→ si mti shamba = I did not need to go to mganga



(4)

a. Nani alisema fulu sizi nyama
who 3SG-PST-say full size meat

訳1：誰が大きな肉と言ったのか。

b. Nani alosema fulusi zi (si) nyama
who 3SG-PST-say wealth not meat

訳2：お金がないのに肉が買えるというのか。

訳3：お金は呪術では得ることはできない。
nyama：呪術に使われる。

(5) Tia pilipili na dawa za manga
put chili and medicine of Oman.

訳1：唐辛子とオマーンの香辛料にふりかけなさい。

訳2：唐辛子と新しい薬をいれなさい（呪術に使う肉に）。
manga = Oman = Mgeni, New, foreign



6. Muhogo wa Jang'ombe

(6)

Kamfunge kamfunge bebeeru wa Asumani.

オスマンの雄ヤギを繋ぐのだ。

Umfunge umfunge pahala panapo jani.

草のあるところに繋いでおくの。

Endae tezi na omo atareja ngamoni.

船尾に行っても船首に行っても船倉に戻る。

酔っ払っても家に帰ってくる。夫の戻るところは私のところ。

(7)

a. Kuladori Kuladori mshindo wa sufuria
 shock of pot
Bulibuli bulibuli kofia inaviuwa
 hat it spoiled
Ndiye mimi Ndiye mimi anipatae hupoa
It is me It is me. 3SG-10M-get-REL HAB-get well

訳1：グラグラと鍋の煮える響き
ビリビリと帽子が裂ける音
そして私は、私は彼が結婚してくれたら落ち着くの。

b. Kuladori Kuladori mshindo wa sufuria
Bulibuli bulibuli kofia ina viuwa
 hat it small flowers
Ndiye mimi Ndiye mimi anipatae hupoa
It is me It is me. 3SG-10M-get-REL HAB-get well

訳2：グラグラと鍋が煮える。お料理しなさい。
帽子には花がついている。
帰っておいで、私のところへ。

mshindo wa sufuria
鍋がぐつぐつと音を立てている = 料理がされている
kofia ya viuwa
刺繍のほどこされたムスリム帽。 = 妻が夫のために刺繍をするもの。
(kofia ya viuwaとkanzu ya rai)

訳3：私は料理もできる。
私は裁縫もできる。
私と結婚する人は食べるものにも着るものにも困らない。



7. Jua Toka

(8)

a. nianikie kibangili changu kimendondoka.
1SG-dry-SUB bangle my SG7-PERF-fall

訳1：私は落ちたブレスレットを探したい。

b. nianikie kibangile changu kimendondoka.
1SG-dry-SUB bangle my SG7-PERF-fall

訳2：私は濡れたマットを乾かしたい。



8. メタファー、言い回し

(9) kibati cha biskuti

訳1：ビスケットの型

訳2：神から与えられた変わることがないもの。

錆が出る。でも、まだ使える。

(Kidudeはもう歳だと言われて)

(10) Tunda bivu halitaki kuangliwa

訳1：熟れた果実は落とさないでいい。

訳2：熟れた果実は自ら落ちる。熟れた果実＝美しくてそれだけで目立つ。選ばれる必要がない。

(11) Unarai gani mwewe kwa kipanga

オオタカにタカが何を言いたい。

(12) Nna wangu njiwa simtaki bata

私には鳩がいる。アヒルはいらない。

9. その他

スワヒリ語－英語－日本語への訳の際に生じる弊害

• I go to pray and ninakwenda kunywa

お酒を飲みに行く

コーヒーを飲みに行く

• 訳者の文化、言語圏にないものを訳す場合